

3 教育普及事業

県民の自然に関する関心と理解を深めるため、体験学習等の機会を提供しました。平成29年度は、次の事業を実施しました。

(1) 自然史講座

10回(10日)参加者 309名

期日	タイトル	内容	参加者数	担当(副担当)
6.10(土)	コケと地衣でストラップづくり	「コケ」と「地衣」ってどんな生き物?似たものどうしな彼らの違いを学びながら、オリジナルストラップを作りました。	32	木山 (須田)
7.29(土)	昆虫標本をつくろう	昆虫標本作りの基本を体験。標本作りを通じて、昆虫のからだの構造を観察しました。	52	半田 (曾根崎)
8.4(金)	化石のレプリカづくり	実物からレプリカをつくり化石を見比べながら色を付け本物そっくりのレプリカになりました。	29	北川 (小林)
9.30(土)	くらべて知ろうクモの生活	捕食者の生活を調べて、荒川沿いに暮らすクモたちの生活の多様性を観察しました。	27	木山 (須田)
10.28(土)	地質図作成法	地質図はどのようにできるのか、現地を歩いて、その地質図を描きました。	22	北川 (井上)
11.18(土)	葉っぱでつくるカエデ図鑑	ほんもののカエデの葉を使って、埼玉で見られるカエデの図鑑を作りました。	29	木山 (須田)
12.2(土)	鉱物図鑑づくり	秩父鉱山の鉱石を使って、鉱物の実物図鑑をつくりました。	46	小林 (井上)
1.13(土)	顕微鏡で観察!キラリ砂粒	各地の砂に含まれるきれいな鉱物を顕微鏡やルーペで観察します。	24	小林 (井上)
2.17(土)	ヘンテコ生きもの土壌動物を見よう	冬でも元気に活動する土壌動物。ヘンテコな形、色もいろいろな土壌動物を観察しました。	23	半田 (曾根崎)
2.24(土)	縄文クッキーをつくろう	クリ、クルミ、どんぐりなど、縄文時代の人々が利用していた木の実で縄文クッキーをつくりました。	25	須田 (木山)

合計 309名

(2) 観察会

9回(9日)参加者 242名

期日	タイトル	内容	参加者数	担当(副担当)
4.22(土)	春の雑木林を歩く in 平林寺	武蔵野の面影を残す「平林寺境内林」。のんびり植物などを観察しながら、春の雑木林を散策しました。	21	須田 (木山)
5.13(土)	古秩父湾バスツアー	かつて秩父にあった海「古秩父湾」。学芸員の解説で太古の海に思いをはせ、国天然記念物に指定された露頭を、バスで巡りました。	28	北川 (小林)

7.16(土)	ヤマユリと夏の植物	菅谷館跡の土塁に咲き誇る初夏の花ヤマユリと夏の植物をにより観察しました。 (嵐山史跡の博物館との共催)	36	須田 (木山)
7.30(土)	復活！宝蔵寺沼 ムジナモ自生地を訪ねる	水族館で栽培されているムジナモを観察した後、自生地を訪ね夏の暑い時間にだけ開く、野生のムジナモの開花を観察しました。	22	木山 (須田)
8.18(金)	SL ミュージアムトレイン	SLパレオエクスプレスに乗車し寄居～長瀬での車窓解説後、長瀬駅で下車。その後長瀬の岩畳から博物館を巡りました。	28	小林 (北川)
9.23(土)	長瀬秋の岩畳	秋の岩畳で、秋の風物詩「アカトンボ」の仲間を中心に、いろいろな動植物を探しました。	24	須田 (半田)
10.14(土)	親子で秩父鉦山を訪ねる	秩父鉦山を訪れて鉦物や鉦床の様子を観察し、その産状や成因について学ぶバスツアーを実施しました。	29	井上 (小林)
3.10(土)	地学散歩 in 秩父華厳の滝	皆野町の日野沢沿いを歩きながら、秩父華厳の滝やマンガン鉦山跡、石灰岩焼き場の跡などを訪ねました。	29	小林 (井上)
3.17(土)	黒浜貝塚縄文の森とハンノキ林	かつて古東京湾の渚だった蓮田市黒浜。今も水辺の景観が残るハンノキ林とその周辺を散策し、早春の自然を訪ねました。	25	須田 (木山)

合計 242 名

(3) ミュージアムトーク

39回 (39日) 参加者 776名

期日	タイトル	参加者数	担当者	期日	タイトル	参加者数	担当者
4.2	骨から見える動物のくらし	10	曾根崎	6.18	「骨と皮」展示解説	16	半田
4.9	埼玉のサクラの話	16	須田	7.2	パニング体験	38	小林
4.16	ゾウの話	14	北川	7.9	恐竜・ゾウについて	19	北川
4.23	カエデのお花見	6	木山	7.16	企画展解説	25	木山
4.30	長瀬自然観察のすすめ	17	木山	9.3	樹木のつくり観察 バックヤード探検	34	須田
5.7	「骨と皮」展示解説	23	半田	9.17	秋のスズメバチ	41	半田
5.21	パレオが泳ぐ、サメが喰う	27	北川	9.24	「秩父鉦山」展示解説	23	小林
5.28	「骨と皮」展示解説	25	半田	10.1	タネのはなし	19	木山
6.4	「骨と皮」展示解説	17	半田	10.8	スズメバチのお話	19	半田
6.11	埼玉巨木番付	15	須田	10.15	実演！石の割り方	18	小林

10.22	秩父の化石	17	北川	1.7	体の動かし方と骨	21	北川
10.29	動物たちの冬越し	10	曾根崎	1.14	特別展解説	24	小林
11.5	カエデトーク	24	須田	2.4	砂のおはなし	15	小林
11.12	カエデトーク	16	須田	2.11	県のシンボル・長瀨自然コーナー解説	12	半田
11.19	カエデトーク	31	須田	2.18	企画展解説	20	須田
11.26	カエデトーク	11	須田	2.25	企画展解説	6	木山
12.3	石割り体験	35	北川	3.4	古秩父湾について	20	北川
12.10	今年のきのこ	30	木山	3.11	企画展解説	17	須田
12.17	鉱物標本の展示作業	20	小林	3.18	水晶玉とガラス玉	16	小林
12.24	冬の虫	9	半田				

合計 776 名

(4) 各団体との共催・協力イベント

13回(17日)参加者 9,065名

タイトル欄の*印は、環境担当が川の博物館に対して支援を行ったもの

期日	タイトル	内容	会場	参加者数
5.3(水) ～5.7(日)	かわはくGWまつり イベント	かわはくGWまつりに対し、環境担当がイベントの人的支援を行いました。	埼玉県立川の博物館	7,732
6.17(土)	所沢市立図書館 柳瀬分館・吾妻分館講演会	「恐竜」・「化石や昔の生きもの」をテーマにした講演と「おゆまる」を使った化石のレプリカ作りを行いました。	所沢市立図書館 柳瀬分館・吾妻分館	98
7.16(日)	観察会「ヤマユリと夏の植物」(嵐山史跡の博物館共催)	嵐山史跡の博物館の敷地内に咲くヤマユリをはじめ、夏の代表的な植物の観察をしました。	埼玉県立嵐山史跡の博物館	36
7.22(土)	飯能市市民活動センター講演会	「化石の世界」をテーマとした講演及びおゆまるを用いて化石のレプリカづくりを行いました。	飯能市市民活動センター	55
7.30(日)	かわはく夏祭り自然博ブース*	かわはく夏祭り会場に自然博のブースを設け、イベントを開催しました。	埼玉県立川の博物館	361
7.30(日)	観察会「復活!宝蔵寺沼 ムジナモ自生地を訪ねる」(羽生市立郷土資料館との共催)	水族館で栽培されているムジナモを観察した後、自生地を訪ね夏の暑い時間にだけ開く、野生のムジナモの開花を観察しました。	羽生水郷公園	22
8.18(金)	SLミュージアムトレイン	秩父鉄道の車内において、車窓から見える景観等の説明をしました。	寄居駅～上長瀨駅間	27
8.23(水)	第1回電子顕微鏡操作研修会(川の博物館との共催)*	小学校、中学校、高等学校の教員を対象に、電子顕微鏡を操作して生物などを観察しました。	埼玉県立川の博物館	5

10.14(土)	埼玉県立総合教育センター一般公開 集まれ！”センター探検隊”（県立総合教育センター主催）	触察可能なはく製3体（タヌキ・アライグマ・ハクビシン）を解説及びパネル展示。顕微鏡を使用する昆虫のからだの観察、種子散布について理解してもらうため、紙を切り抜いて作った飛ぶタネの模型を飛ばす体験を行いました。	県立総合教育センター	307
11.14(月)	かわはく秋祭り自然博ブース*	川の博物館秋祭りに自然博のブースを設け、イベントを開催しました。	埼玉県立川の博物館	307
11.29(水)	第2回電子顕微鏡操作研修会（川の博物館との共催）*	小学校、中学校、高等学校の教員を対象に、電子顕微鏡を操作して生物などを観察しました。	埼玉県立川の博物館	5
12.17(日)	埼玉の歴史を知る～太古から現代まで～	「埼玉の歴史を知る～太古から現代まで～」全4回の連続講座 最終回第4回「古秩父湾 太古の海の物語」をサブテーマに講演を行いました。	桶川市立駅西口図書館	47
1.13(土)	第7回学芸員合同研究発表会「ミュージアムフォーラム」	各県立博物館の学芸員が参加し、「水」を共通のテーマに県民に向けて発表しました。	埼玉県立歴史と民族の博物館	63
				合計 9,065 名

(5) その他事業

8回（54日）参加者 4,009名

期日	タイトル	内容	会場	参加者数
5.10(水)	展示解説ボランティア研修	ボランティア解説員の力量を高めるために研修会を行いました。	自然の博物館	9
5.14(日)	バックヤード探検	標本製作室や資料搬入口など博物館の裏側を公開しました。	自然の博物館	43
7.22(土) 7.23(日)	夏休み自由研究相談室	地質、動物、植物専門の学芸員が夏休みの自由研究の相談を受けました。	自然の博物館	424
11.11(土) ～ 11.26(日)	紅葉ライトアップ	長瀬観光協会とタイアップして「カエデの森」の他、館庭のライトアップを実施しました。	自然博敷地内、カエデの森	未計測
11.14(火)	県民の日記念イベント	昆虫標本展示、岩石等の顕微鏡観察、キャラクター塗絵、化石発掘体験、友の会のブース設置、などを行いました。	自然の博物館	3,007
12.9(土)	自然の博物館セミナー（第20回研究発表会）	県民向けに、学芸員の調査研究の成果や最近話題になっていることを発表しました。	東松山市市民活動センター	66
2.9(金)	展示解説ボランティア研修会	ボランティア解説員の力量を高めるために研修会を行いました。	自然の博物館	10

3.1(木) ～ 3.31(土)	古秩父湾スタンプラリー	天然記念物「古父湾」に指定された露頭5カ所と当館の6カ所を巡るスタンプラリー。	自然の博物館 露頭5カ所	450
				合計 4,009 名

(6) 学校、社会教育団体への学習支援

111回（111日）参加者 6,602名

理科や総合的な学習の時間、環境教育等において出前授業を行ったり、講義や講演会の講師として講義を実施したりしました。

① 学校への支援

79回（79日）参加者 4,753名

ア 自然担当分

支援内容の*印：館内で講話・講演を実施

番号	月日	施設・団体名 (◎: 3年以上連続、○: 2年連続)	対象	人数	支援内容	活動内容(テーマ)等
1	4.28(月)	○ 皆野町立皆野小学校	小5	70	体験学習	虎岩付近の岩石調べ
2	5.9(火)	◎ 長瀬町立長瀬第一小学校	小4	38	体験学習	長瀬町の環境
3	5.18(木)	◎ 学習院初等科	小3	134	体験学習	虎岩付近の岩石調べ
4	5.18(木)	◎ 美里町立東児玉小学校	小5	51	体験学習	春の長瀬岩畳観察
5	5.26(金)	◎ 筑波大附属中学校	中2	212	体験学習	虎岩付近の岩石調べ
6	6.9(金)	◎ 武南中学校	中1	27	体験学習	岩畳と周辺の生物
7	6.16(金)	◎ 秩父市立高篠小学校	小4	45	出張授業	川の中の水生昆虫観察
8	6.22(木)	◎ 寄居町立鉢形小学校	小5	54	体験学習	虎岩付近の岩石調べ
9	6.10(土)	県立熊谷女子高等学校	高2	30	体験学習	岩畳と周辺の生物
10	9.12(火)	県立児玉白楊高等学校	高3	14	体験学習	岩畳と周辺の生物
11	9.14(木)	鳩山町立今宿小学校	小5	34	体験学習	岩畳と周辺の生物
12	10.5(木)	◎ 成立学園高等学校	高1	45	体験学習	虎岩～岩畳解説
13	10.13(金)	◎ 目白研心中学校	中1	42	体験学習	岩畳～虎岩解説
14	10.17(火)	◎ 本庄市立旭小学校	小6	67	出張授業	土地のつくりと変化
15	10.18(水)	本庄市立本庄南小学校	小6	76	出張授業	土地のつくりと変化
16	10.21(土)	○ 城西大学	大学生	25	体験学習	虎岩周辺で岩石の解説
17	10.24(火)	◎ 長瀬町立長瀬第二小学校	小3・4	6	体験学習	岩畳のでき方、大きさ、生きもの等
18	10.27(金)	◎ 秩父市立吉田小学校	小6	46	体験学習	岩畳観察
19	10.31(火)	◎ 長瀬町立長瀬第一小学校	小6	40	出張授業	岩畳～博物館まで解説
20	10.31(火)	◎ 皆野町立三沢小学校	小5・6	7	出張授業	古秩父湾
21	11.1(水)	◎ 秩父市立第一小学校	小6	31	講師派遣	ようばけ化石採集

22	11.28(火)	○	皆野町立国神小学校	小6	15	出張授業	古秩父湾
23	12.1(金)		小鹿野町立三田川小学校	教員	2	講師派遣	学校所有の化石同定
24	12.1(金)	◎	環境教育部主任研修会 (於:熊谷市立長井小学校)	教員	45	講師派遣	熊谷の地質と湧水環境
25	12.12(火)	◎	自由学園女子部中等科	中2	37	体験学習	岩畳～虎岩解説
26	12.15(金)	◎	皆野町立皆野小学校	小6	53	出張授業	古秩父湾
27	2.2(金)	◎	長瀨町立長瀨第二小学校	小6	15	出張授業	岩石について
28	2.19(月)		鴻巣市立大芦小学校放課 後子ども教室	小学生 保護者	37	講師派遣	化石のレプリカづくり
					合計 1,298 名		

イ 環境担当分

番号	月日	施設・団体名 (◎:3年以上連続、○:2年連続)		対象	人数	支援内容	活動内容(テーマ)等
1	4.27(木)	○	深谷市立桜ヶ丘小学校	小3	101	出前授業	たねのお話
2	5.2(火)	○	深谷市立川本北小学校	小3	73	出前授業	たねのお話
3	5.18(木)		深谷市立川本南小学校	小3	19	出前授業	たねのお話
4	5.26(金)		寄居町立寄居小学校	小3	43	出前授業	たねのお話
5	6.30(金)	○	深谷市立川本北小学校	小3	145	出前授業	自由研究の課題の立て方や取り組み方
6	7.4(火)	○	深谷市立桜ヶ丘小学校	小3	101	出前授業	自由研究の課題の立て方や取り組み方
7	7.5(水)		深谷市立川本南小学校	小3	19	出前授業	自由研究の課題の立て方や取り組み方
8	7.6(木)		深谷市立常盤小学校	小3	103	出前授業	自由研究の課題の立て方や取り組み方
9	7.10(月)	○	深谷市立花園小学校	小3	118	出前授業	自由研究の課題の立て方や取り組み方
10	7.11(火)		深谷市立岡部西小学校	小3	47	出前授業	自由研究の課題の立て方や取り組み方
11	7.18(火)		深谷市立深谷西小学校	小3	91	出前授業	自由研究の課題の立て方や取り組み方
12	7.19(水)		寄居町立寄居小学校	小3	41	出前授業	自由研究の課題の立て方や取り組み方
13	9.5(火)	◎	深谷市立深谷西小学校	小6	93	出前授業	土地のつくりと変化
14	9.8(金)	◎	深谷市立桜ヶ丘小学校	小6	103	出前授業	土地のつくりと変化
15	9.14(木)		深谷市立常盤小学校	小4	102	出前授業	身近な川の水質調査

16	9.15(金)	◎	本庄市立旭小学校	小5	60	出前授業	身近な川の水質調査
17	9.21(木)		寄居町立折原小学校	小6	21	出前授業	土地のつくり
18	9.27(水)		深谷市立常盤小学校	小6	103	出前授業	土地のつくり
19	10.3(火)	◎	本庄市立本庄南小学校	小5	89	出前授業	流れる水のはたらき
20	10.5(木)	◎	深谷市立川本南小学校	小5	43	出前授業	流れる水のはたらき
21	10.5(木)	○	深谷市立川本南小学校	小6	38	出前授業	土地のつくりと変化
22	10.10(火)		寄居町立鉢形小学校	小5	52	出前授業	流れる水のはたらき
23	10.11(水)	◎	寄居市立榛沢小学校	小6	25	出前授業	土地のつくりと変化
24	10.11(水)	◎	寄居市立榛沢小学校	小5	33	出前授業	流れる水のはたらき
25	10.12(木)		深谷市立川本北小学校	小5	88	出前授業	流れる水のはたらき
26	10.17(火)		深谷市立岡部西中学校	小6	50	出前授業	土地のつくりと火山灰
27	10.19(木)		深谷市立岡部西中学校	小5	48	出前授業	流れる水のはたらき
28	10.20(金)	◎	深谷市立桜ヶ丘小学校	小5	95	出前授業	流れる水のはたらき
29	10.20(金)	◎	深谷市立桜ヶ丘小学校	小6	103	出前授業	土地のつくりと変化
30	10.24(火)	◎	熊谷市立長井小学校	小5	56	出前授業	流れる水のはたらき
31	10.24(火)	○	熊谷市立長井小学校	小6	65	出前授業	土地のつくりと変化
32	10.25(水)		熊谷市立玉井小学校	小5	98	出前授業	流れる水のはたらき
33	10.26(木)	◎	星野学園	小6	64	出前授業	土地のつくりと変化
34	10.27(金)	◎	深谷市立豊里小学校	小5	36	出前授業	流れる水のはたらき
35	10.27(金)	◎	深谷市立豊里小学校	小6	43	出前授業	土地のつくりと変化
36	10.31(火)		神川町立丹荘小学校	小6	70	出前授業	土地のつくりと変化
37	11.1(水)	○	寄居町立男衾小学校	小5	71	出前授業	流れる水のはたらき
38	11.2(木)	○	寄居町立男衾小学校	小6	76	出前授業	土地のつくり
39	11.7(火)	◎	深谷市立深谷小学校	小6	107	出前授業	土地のつくり
40	11.9(木)		寄居町立鉢形小学校	小6	38	出前授業	土地のつくり
41	11.10(金)		熊谷市立熊谷東小学校	小6	96	出前授業	土地のつくり
42	11.15(水)		小川町立八和田小学校	小6	25	出前授業	土地のつくり
43	11.16(木)		神川町立丹荘小学校	小5	61	出前授業	流れる水のはたらき
44	11.24(金)		本庄市立中央小学校	小5	99	出前授業	流れる水のはたらき
45	11.28(火)	○	深谷市立花園小学校	小6	118	出前授業	土地のつくり
46	12.1(金)		深谷市立幡羅小学校	小5	62	出前授業	流れる水のはたらき
47	12.5(火)	○	深谷市立明戸小学校	小5	39	出前授業	流れる水のはたらき
48	12.14(木)	○	深谷市立藤沢小学校	小6	105	出前授業	土地のつくり

49	2.16(金)	◎	深谷市立豊里小学校	小6	42	出前授業	生きものと環境
50	3.5(月)		美里町立大沢小学校	小6	15	出前授業	地球に生きるわたしたち
51	3.5(月)		美里町立大沢小学校	小1・2	22	出前授業	たねのお話
					合計 3,455 名		

② 社会教育団体への支援

32回(32日) 参加者 1849名

ア 自然担当分

番号	月日	施設・団体名 (◎:3年以上連続、○:2年連続)		対象	人数	支援内容	活動内容(テーマ)等
1	4/8(土)		秩父いってんべえウォーキング	一般	330	講師派遣	岩畳案内
2	5/16(火)	◎	いきがい大学 春日部	一般	50	講師派遣	埼玉の野生動物
3	5/18(木)		三貴清水の会	一般	9	講師派遣	植物に関する指導助言
4	5/20(土)	○	ふじみ野市教育委員会	一般	18	講師派遣	植物に関する観察指導
5	5/27(土)		秩父市市民部生涯学習課	一般	51	講師派遣	ちちぶ学セミナー
6	6/13(火)	◎	秩父市中央公民館	一般	26	講師派遣	秩父の野生動物
7	6/17(土)		所沢市立所沢図書館吾妻分館	一般	34	講師派遣	むかしのいきもの
8	6/17(土)	○	所沢市立所沢図書館柳瀬分館	一般	64	講師派遣	さいたま・きょうりゅうさがし
9	6/20(火)	◎	いきがい大学 春日部	一般	30	講師派遣	埼玉の地質
10	7/4(火)	◎	いきがい大学 春日部	小学生	51	講師派遣	埼玉の植物の多様性
11	7/6(木)		若葉台スポーツ・文化クラブ	小学生 一般	31	講師派遣	花粉の秘密のせまる
12	7/22(土)		飯能市民活動センター	一般	54	講師派遣	講演会
13	8/6(日)		羽生市立郷土資料館	一般	63	講師派遣	昆虫観察・展示解説
14	8/18(金)		嵐山町教育委員会	一般	36	体験学習	岩畳案内
15	8/27(日)		桐生市自然観察の森	一般	23	体験学習	岩畳案内
16	9/16(土)		飯能市教育委員会生涯学習課	一般	148	講師派遣	県内の野生動物の生態
17	9/24(日)		みちくさ会	一般	15	体験学習	岩畳案内
18	9/28(木)		鴻巣ボーイスカウト3団	子ども 大人	37	体験学習	身近な川の水質調査
19	10/11(水)		三浦半島活断層調査会	一般	19	講師派遣	科学教室で講義
20	10/11(水)		川越市川鶴公民館	一般	52	講師派遣	埼玉の自然環境と植物
21	10/15(日)		秩父青年会議所	一般	100	体験学習	平賀源内と秩父鉦山について

22	10/18(水)	◎	秩父市中央公民館	一般	43	講師派遣	平賀源内と秩父鉱山について
23	10/21(土)		こども大学ちちぶ	小学生	41	講師派遣	秩父鉱山説明
24	10/27(金)		やまなし緑サポーター会	一般	33	講師派遣	長瀨近辺の巨木の解説
25	10/29(日)		名栗げんきプラザ	一般	150	講師派遣	名栗げんきプラザ体験イベント
26	11/11(土)		長瀨町教育委員会	一般	20	体験学習	岩畳案内
27	11/30(木)		ジオパーク推進協議会	一般	32	講師派遣	岩畳案内
28	11/30(木)		東松山きらめき市民大学	一般	48	講師派遣	埼玉県をとりまく活火山の話
29	12/16(土)		NPO 法人百年の森づくりの会	一般	40	講師派遣	秩父の成り立ちを知ろう
30	12/17(日)		桶川市立図書館	一般	47	講師派遣	古秩父湾 太古の海の物語
31	1/18(木)		富士見市勝瀬地区社会福祉協議会	一般	34	体験学習	岩畳案内
32	2/24(土)		海洋教育フォーラム 群馬大学実行委員会	一般	120	講師派遣	火山からよみとく利根川の流れ
					合計名 1,849 名		

(7) 指導者対象講座の開催

1回(3日)参加者 33名

期日	タイトル	内 容	参加者数	担 当
8.24(木) ～ 8.26(土)	教員のための博物館の日	教育関係者対象に博物館をより親しみやすくするために無料入館とし、博学連携ガイドランスを行いました。 ※24(木)には「授業に役立つ自然史体験講座」も開催	33	内田、東、 須田、半田

(8) 各種研修会・教育研究団体の受け入れ

9回(10日)参加者 236名

県立総合教育センター主催の教員研修会をはじめ、各種研修会や研究団体の研修や行事等を積極的に受け入れました。以下、県立総合教育センター主催の教員研修会のみ掲載します。

期日	タイトル	内 容	参加者数	担 当
8.17(木) ～ 8.18(金)	高等学校5年経験者研修社会貢献活動体験研修	博物館グッズの袋詰めや受付業務補助など博物館業務の補助をしました。(総合教育センター主催)	7	曾根崎、内田、 井上、小林、須田、 北川、木山、半田
9.15(金)	中学校5年経験者研修教科等コース(理科)	「埼玉産岩石標本の同定方法」の観察実習をしました。(総合教育センター主催)	67	小林、北川
9.26(火)	小・中学校初任者研修(みどりと川と埼玉の歴史を学ぶ体験研	博物館の利用方法の説明や荒川河川敷で自然体験プログラムの実践をしました。(総合教育センター主催)	12	曾根崎、内田、東、 井上、須田、小林、 北川、木山、半田
9.28(木)			14	
9.29(金)			15	

10.3(火)	修)		27	
10.5(木)			19	
10.6(金)			16	
10.26(木)	中学校初任者研修教科別研修(理科)	博物館の利用方法の説明や荒川河川敷で自然体験プログラムの実践をしました。(総合教育センター主催)	59	内田、小林、須田、半田、北川、木山
			合計 236名	

(9) 博物館学芸員実習・職場体験等の受け入れ

5回(21日)参加者 18名

期日	タイトル	内 容	人数	備 考
8.3(木)~ 8.10(木)	博物館学芸員実習	博物館の実務(展示・資料整理・教育普及等)の実習をしました。	8	8.6(日)は休み 立正大学、日本獣医生命科学大学、南九州大学、千葉科学大学、東京農業大学4
8.30(水)~ 9.3(日)	県庁インターンシップ	入館者対応の補助業務、博物館グッズの袋づめなど業務の補助をしました。	1 1 1	横浜国立大学 帝京科学大学 宇都宮大学
7.11(火) ~7.13(木)	中学生職場体験学習	博物館の実務(展示・資料整理・教育普及等の実習)をしました。	4	皆野中学校
11.20(月) ~11.22(水)			2	長瀬中学校
12.5(火) ~12.7(木)			1	岡部中学校
			合計 18名	

(10) 自然の博物館友の会の活動への支援

① 定期総会・岩畳自然観察会、観察会、交流会、役員会・幹事会等の開催

12回(13日)参加者285名

期日	タイトル	内 容	参加者数	担 当
4.16(日)	植物観察会	岩殿観音・地球観測センターにて春植物を観察しました。	19	須田
4.26(水)	役員会	今後のイベントの計画を練り、総会に向けた準備をしました。	15	曾根崎
5.14(土)	定期総会及び岩畳の自然観察会	春の岩畳を観察したのち、定期総会を行いました。	35	木村、曾根崎 小林、木山
7.9(日)~ 10(月)	宿泊観察会(植物)	柵池自然園と姫川源流自然探勝園を訪ね、高層湿原の植物を観察しました。	25	須田
8.30(水)	第1回役員会	今後のイベントの計画について、検討しました。	17	曾根崎
10.1(日)	動物観察会	越生町の黒山三滝にて昆虫類を中心に観察しました。	16	曾根崎
11.14(火)	県民の日イベント	友の会のブースを設けました。	14	曾根崎
11.19(日)	総合観察会	紅葉の嵐山溪谷を動物・植物・地質各分野ごとに解説しながら散策しました。	31	木山

12.8(金)	第2回役員会	前期の活動報告と、後期の活動の計画について検討しました。	17	曾根崎
2.4(日)	交流会	自然の博物館で、「話題提供・体験的情報交換」を行いました。	37	曾根崎 須田
2.25(日)	地質観察会	玉淀周辺で地質の観察をしました。	46	小林
3.16(金)	第3回役員会	次年度の運営方針や行事等について話し合いました。	13	木山
			合計 285 名	

② 会報「みんなの自然史」第85～86号刊行

(1) ボランティアスタッフの受入

生涯学習や自己実現の場を提供し、重要なパートナーとして、博物館活動の質を高めることを目的に積極的に受け入れました。

ボランティアスタッフ 25名 (①～④の重複者あり)

延べ活動日数 434日

① 展示解説ボランティア 12名

一般観覧者に対し、ボランティア解説員として展示解説の補助を行っていただきました。

② 普及事業ボランティア 13名

観察会・講座等の事業の補助を行っていただきました。

③ 資料整理ボランティア 14名

専門知識のあるボランティアにより、標本化作業の補助を行っていただきました。

④ 調査・資料収集補助ボランティア 11名

学芸職員とともに、博物館の調査研究・資料収集の補助を行っていただきました。



自然の博物館友の会会報
「みんなの自然史」

(2) 各種印刷物の刊行・配布

特別展や企画展、各イベント等あるいは博物館の活動を告知するため、下の表1のとおりポスターやチラシ、冊子を作製・配布しました。表中の「主な配布先」の記号については、表2を参照してください。

表1

印刷物名	部数	主な配布先
特別展「秩父鉦山～140種の鉦物のきらめき～」 ①図録 ②ポスター ③ちらし	①2,400部 ②400部 ③10,000部	BCDEFG
企画展「埼玉生きもの情報～最新レッドデータブックの世界」 ①ポスター ②ちらし	①400部 ②15,000部	BCDEFG
ミュージアムカレンダー (イベント年間予定案内)	174,000部	ABCDEFGH
自然の博物館ニュースレター「澁」 第29号～第30号	900部×2	BCDFG
第21回研究発表会 (自然の博物館セミナー) 要旨集	200部	参加者
埼玉県立自然の博物館研究報告 第12号	700部	BG
埼玉県立自然の博物館報 第12号	200部	B

夏休みプレゼント企画PRチラシ	120,000部	A
古秩父湾スタンプラリー台紙	15,000部	BCDEFG

表2

A	県内小・中学校及び市町村教育委員会
B	県庁内関連各課、博物館、地域振興センター、図書館等県の施設
C	長瀨町観光協会、長瀨町内各事業所（店舗、観光施設等）
D	県北地域の道の駅、宿泊施設、観光施設等
E	秩父鉄道、西武鉄道の各駅及び関連施設
F	市町村文化会館、公民館、図書館等の公共施設
G	県外博物館
H	過去に来館した団体

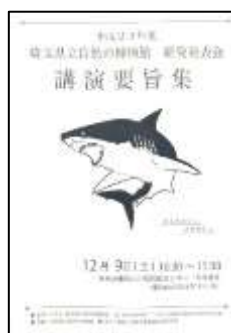
そのほかには、自然史講座や観察会のテキスト、展示解説リーフレット、自然の博物館利用ガイドダンステキストなど必要に応じて作成・印刷し配布しました。



ミュージアムカレンダー



古秩父湾スタンプラリー



研究発表会要旨集



ニュースレター「瀨」

(13) レファレンス数

一般市民をはじめ、マスメディア各社等へのリファレンス数は次のとおりです。

月	動物分野	植物分野	地質分野	その他	合計
平成29年4月	15	11	11	6	43
平成29年5月	22	10	24	3	59
平成29年6月	15	8	10	7	40
平成29年7月	14	5	18	6	43
平成29年8月	21	16	51	6	94
平成29年9月	9	3	21	5	38
平成29年10月	8	14	14	6	42
平成29年11月	5	6	28	1	40
平成29年12月	5	1	20	5	31
平成30年1月	4	3	8	1	16
平成30年2月	2	8	7	4	21
平成30年3月	6	7	17	2	32
合計	126	92	229	52	499

リファレンス対応を行った主なマスメディアは、NHK テレビ、NHKBS テレビ、NHK ラジオ、日本テレビ、TBS テレビ、テレビ埼玉、読売新聞、埼玉新聞、日経新聞等でした。

(14) 広報・広聴の推進

ア Web（ホームページ、ツイッター）での情報公開とアクセス数

特別展や企画展、各イベントに関する情報をはじめ、周辺で見られた季節の移り変わりの様子や出来事などをホームページやツイッターで公開しました。

	ホームページ		ツイッター	
	アクセス数	更新回数	ツイート数	ツイートインプレッション数
平成 29 年 4 月	49,181	17	25	317,795
平成 29 年 5 月	79,470	18	13	41,662
平成 29 年 6 月	89,539	23	20	80,327
平成 29 年 7 月	116,624	30	22	410,001
平成 29 年 8 月	140,215	21	22	497,404
平成 29 年 9 月	95,010	24	18	193,625
平成 29 年 10 月	40,332	25	18	206,908
平成 29 年 11 月	42,944	30	17	108,863
平成 29 年 12 月	39,437	16	20	107,318
平成 30 年 1 月	31,828	15	27	146,130
平成 30 年 2 月	36,028	16	21	89,601
平成 30 年 3 月	46,836	12	18	74,809
合 計	807,444	247	241	2,274,443

* インプレッションとは、ツイートが表示された回数を表す。

イ メディア等への情報提供

特別展・企画展や各イベント情報及び当館概要の提供先は下表のとおりです。

種類	主 な 提 供 先
新聞、テレビ、ラジオ	埼玉県政記者クラブ（埼玉新聞、朝日新聞、毎日新聞、読売新聞、産経新聞、日本経済新聞、東京新聞、日刊工業新聞、公明新聞、フジサンケイビジネスアイ、共同通信、時事通信、NHK、テレビ東京、テレビ埼玉、日本テレビ、TBS、フジテレビ、テレビ朝日）、NACK5、FMチャッピー、静岡放送、埼玉日報社
web	○ 県関連サイト ちよこたび埼玉（埼玉県公式観光サイト）、教育さいたまマガジン、彩の国わくわくこどもページ、彩の国メールマガジン、彩の国インフォメーション、埼玉県フェイスブック、生涯学習ステーション、自然大好きクラブ、イーシティさいたま、モーニングスクエア、まいたま ○ その他各事業所 るるぶ.com、じゃらん net、トリップアドバイザー、あぷろく、アストモ、イベニア、フォートラベル.jp、ウォーカープラス、長瀨オートキャンプ場 HP、マイナビ学習の窓口、Dokka!おでかけ探検隊、イベントバンク、イベントガイド、いこーよ、MYNAVI、アメーバニュース、協同組合インフォメーションテクノロジー、ジョルダン

<p>広報紙、 機関紙、 情報誌等</p>	<p>○ 地方自治体関係 長瀬町広報紙「広報ながとろ」、秩父市広報紙「市報ちちぶ」、小鹿野町広報紙「広報 おがの」、深谷氏広報紙「広報 ふかや」、本庄市広報紙「広報 ほんじょう」、所沢市広報紙「広報 ところざわ」、「広報」「彩の国だより」、「くまがやキッズ」、行田市子ども情報誌「わくわくネット」、「県教委だより」、「久喜図書館だより」、県庁手帳</p> <p>○ その他各事業所 「秩父鉄道ニュース」、西武鉄道ニュース「笑顔びより」、東武鉄道だより、「なびまる夏の特大号」、「なびまる秋の特大号」、情報誌「あんふあん」、全科協ニュース、日経「DUAL」、「別冊ユーラシアニュース」、「埼玉ウォーカー」、「東京ウォーカー」、「るるぶ埼玉16」、長瀬・皆野ガイドブック、「マッフルマガジン埼玉」、「こどもとおでかけ遊んで学ぼう夏」</p>
-------------------------------	--

上記のように、NACK5、静岡放送、NHK ラジオさいたま、北陸ラジオからは出演依頼がありました。ラジオ局に対しては、放送局に向き生放送に出演したり、電話による出演をしたりしました。テレビ局に対しては、館庭あるいはその周辺でのロケに出演しました。



当館のマスコットキャラクター
「ぶんまる」

4 資料収集整理事業

自然及び自然と人々の暮らしとの関わりに関する資料を収集・整理・保管し、県民に供するため、次の事業を実施しました。

(1) 資料の登録(29年度新規登録) 合計 4 1 4 点 (「④ 川の博物館資料収集事業」を除く)

① 地質標本の登録

岩石(Ro) 23
脊椎動物化石(VeF) 1

合計 24

② 動物分野の標本の登録

昆虫類 有翅昆虫類(In) 45
無翅昆虫類(Ap) 108
クモ類(Ar) 1

合計 154

③ 植物分野の標本の登録

種子植物 被子植物(As) 147
裸子植物(Gy) 2
シダ植物(Pt) 7

藻類(Fu) 12
菌類(AI) 50
花粉スライド標本(Pls) 18

合計 236

④ 川の博物館資料収集事業

絵画資料(浮世絵) 2
自然系資料 5
民俗資料 44

合計 51

(2) 現有資料点数(平成29年度新規登録資料含む)

〈地質〉

岩石(Ro) 1,404
岩石・鉱物スライド(RMS) 688
鉱物(Mi) 5,335
地質構造標本(Gs) 40
第四紀火山砕屑物(Qu) 42
その他地質資料(OG) 649
ボーリング資料(Bo) 68
化石 植物化石(P1F) 2,429

化石 藻類化石(A1F) 113
脊椎動物化石(VeF) 667
甲殻類化石(CrF) 327
昆虫化石(InF) 237
軟体動物化石(MoF) 3,581
その他の無脊椎動物化石(OIF) 672
化石スライド(AFS, PFS, OFS) 1,665
生痕化石(TrF) 92

合計 18,009

〈植物〉

種子植物 被子植物(As) 57,943
裸子植物(Gy) 448
シダ植物(Pt) 6,376
コケ植物(Br) 2,941

菌類(Fu) 3,005
地衣類(Li) 8,592
藻類(AI) 20
植物スライド(P1S) 258

合計 79,583

〈動物〉

脊椎動物 哺乳類(Ma) 598
鳥類(Av) 907

節足動物 クモ類(Ar) 19
ダニ類(Ac) 1

	爬虫類(Re)	154		その他の蛛形類(Ad)	2
	両生類(Am)	202		甲殻類(Cr)	97
	魚類・円口類(Pi)	213		多足類(My)	22
昆虫類	有翅昆虫類(In)	25,067	無脊椎動物	軟体動物(Mo)	1,963
	無翅昆虫類(Ap)	36,450		その他の無脊椎動物(Iv)	26
			合 計		65,721
			総 計	163,313 (年比増加数 414)	

*総計は(1)「④ 川の博物館資料収集事業」を除く

(3) 受入資料

本年度に受け入れた資料は以下のとおりです。協力して下さった方々に深い感謝の念を込めて掲載いたします。

① 寄贈された資料

番号	分野	資 料 名	点数	寄贈日
1	動物	ハエ類標本	18 箱	H30. 1. 24
2	地質	東京教育大学宮澤俊彌名誉教授関係資料	46 件	H28. 3. 30

② 提供資料

地質 17 件 植物 18 件 動物 15 件

*「提供資料」とは、一般の方が採集または保管していたものです。これらの資料は標本化していないものも含まれます。

(4) 資料の特別利用

申請 16 件 利用点数 67 点

(5) 資料の特別貸出

申請 16 件 利用点数 166 点

(6) 館有資料の展示活用

① 館内での活用 合計 508 点

特別展や企画展等で活用した点数は以下のとおりです。

- ・ 特別展「秩父鉦山」 166 点
- ・ 企画展「骨と皮」 114 点
- ・ 企画展「埼玉生きもの情報」 175 点
- ・ 企画展「縄文有用植物展」 53 点

② 館外での活用 合計 142 点

共催展や出張展示で活用した点数は以下のとおりです。なお、資料の他、解説パネルや写真も展示しました。

- ・ 川口市立科学館 28 点
- ・ 飯能市市民活動センター 18 点
- ・ 羽生市立郷土資料館 77 点
- ・ 所沢市立図書館吾妻分館・柳瀬分館 19 点

(7) 収蔵資料の web 公開

収蔵資料の一部を画像として当館ホームページに公開しています。

- ① ベストコレクション 10 点
- ② 分野別資料 67 点 (動物 25 点、植物 22 点、地質 20 点)

(8) 生物多様性標本情報データベースへの公開

全国の自然系博物館が所有する、生物多様性に関する標本情報を検索することができる、「自然史標本情報データベース」に館有資料の情報を提供しています。提供件数 108,700 件

(9) 図書資料の収集・整理と活用

資料収集活動の一環として、自然史分野に関係した図書資料の収集を行っています。多くは当館刊行物との交換によるものです。

- ① 図書資料の収集・整理 246 冊 (文献交換によるもの含む)
- ② 文献交換状況

当館発行の研究報告、資料目録、展示図録、ニュースレターと交換に、国内外の博物館、大学研究所などと文献交換を行っています。

交換先 国内 466
 国外 75

5 調査研究事業

(1) テーマ「埼玉の自然及び自然と人々との関わりに関する研究」

標記の総合研究テーマに基づき分野ごとに研究テーマを設定し、その後個人研究テーマを決め、調査研究にあたりました。

- ① 分野別研究テーマ
 - ・ 自然分野：埼玉の自然に関する研究
 - ・ 環境分野：埼玉の自然と人々の関わりに関する研究
- ② 個人研究テーマ
 - ・ 伴瀬 宗一 自然の博物館露頭 5 カ所
 - ・ 曾根崎 猛史 埼玉県における希少ハチ類の生息状況調査
 - ・ 井上 素子 特別展「秩父鉾山」に関する調査・石材産地調査 (蛇灰岩)
 - ・ 小林 まさ代 秩父鉾山産鉾物目録作成
 - ・ 北川 博道 埼玉県産ゾウ化石の再検討と石灰岩地産出化石の検討
 - ・ 須田 大樹 ①石灰岩地植物相に関する調査研究
②コナラ属隔離分布種の生態に関する調査研究
 - ・ 木山 加奈子 ①埼玉県の石灰岩地における植物・地衣類調査
②埼玉県立自然の博物館におけるボランティア活動の役割
 - ・ 半田 宏伸 埼玉県内のハチ類層と生態の解明
 - ・ 内田 悟 学校と博物館の有機的な連携を目指して
 - ・ 楡井 尊 埼玉における第四紀後期の古環境変遷史
 - ・ 東 宏昭 出張授業による博物館利用促進の一研究
- 理想の博学連携をめざして -
 - ・ 中村 修美 カマアシムシ類の生物地理学的研究

(2) 研究業績の公表

(1)の研究の成果は、研究報告書等で公表し、展示・教育普及事業等で活用するように努めました。

① 当館から発行された刊行物（ゴシック体：当館職員）

ア 埼玉県立自然の博物館研究報告 第12号

原著論文2件、短報4件、報告1件を掲載しました。

○ 原著論文

- ・ 埼玉県鶴ヶ島市における約2万年前以降の花粉生層序と古気候変動
榎井 尊 1-16
- ・ 関東地方におけるナラガシワの分布とその生育立地
須田大樹 17-24

○ 短報

- ・ 自然の博物館の所蔵鉱物資料の再検討 I. 秩父鉱山産カオリン族鉱物
小林まさ代 25-28
- ・ 埼玉県内におけるタンポヤンマタケ *Ophiocordyceps odonatae* の初記録
木山加奈子・須田大樹・半田宏伸 29-32
- ・ 埼玉県内におけるカマバチ科の初記録 10種を含む14種の追加記録
半田宏伸・三田敏治 33-36
- ・ 埼玉県入間市におけるヒナコウモリ *Vespertilio sinensis* の初記録：越冬ねぐらと幼獣の確認
大沢夕志・佐藤顕義・大沢啓子・坂本泰江・長谷川勝・河合久仁子 37-40

○ 報告

- ・ ジオパーク秩父のジオサイト再選定方針
井上素子・富田貴夫 41-48
- ・ *Paraplectana tsushimensis*

イ ニュースレター「澗」

● 29号

- ・ ごあいさつ
木村 博昭 2
- ・ 平成29年度企画展
「埼玉生きもの情報～最新レッドデータブックの世界～」を終えて
木山加奈子 3
- ・ 平成29年度特別展「秩父鉱山～140種の鉱物のきらめき～」
井上 素子・小林まさ代 4-5
- ・ 博物館でハチを観察～特別展に向けて奮闘中！～
半田 宏伸 6
- ・ ブラタモリから学ぶ～秩父編・長澗編に協力して～
井上 素子 7
- ・ 表紙の解説・催し物のお知らせ（10～3月）
8

● 30号

- ・ 自然の博物館に4つの新展示誕生！
井上 素子・北川 博道・木山加奈子・半田 宏伸 2-3
- ・ 平成29年度企画展
「縄文有用植物展～クリ植えマメ播きウルシを掻いた！？～」
須田 大樹 4-5
- ・ 学校と博物館の連携を目指して
内田 悟 6
- ・ 県民の日イベントを終えて
野村 浩 7
- ・ 表紙の解説、催し物のお知らせ（4月～9月）
8

ウ 平成29年度研究発表会資料集（通算第21回）

今年度の研究発表会（博物館セミナー）は、「一般普及講演」2件と「研究発表」5件の2部制により東松山市松山市民活動センターで行いました。

○ 一般普及講演

- ・ 埼玉から消えた植物、減っている植物
- ・ メガロドン vs パレオパラドキシア

木山加奈子
北川 博道

○ 研究発表

- ・ 埼玉県に分布する興味あるいくつかのカスミカメムシ類
- ・ イネウンカに寄生するカマバチとその寄生蜂
- ・ 「物見山」の原風景
- ・ なぜ平賀源内は秩父鉾山へやってきたのか
- ・ 秩父鉾山の鉾物

野澤 雅美
半田 宏伸
須田 大樹
井上 素子
小林まさ代

② 個人報文

学芸職員による25件の学会発表・報文の公表を行いました。

● 井上 素子

- ・ 特別展「秩父鉾山」展示解説書. 埼玉県立自然の博物館. (主執筆)
- ・ 平賀源内と秩父鉾山. 平成29年度秩父市公民館郷土学習教室講演要旨集. 秩父市.
- ・ 関東有数金属鉾山／秩父鉾山の歴史／石綿を求めて. 埼玉新聞連載「秩父鉾山展」. 埼玉新聞社.
- ・ 秩父の成り立ちを知ろうー和名倉山・長瀬宝登山・そして荒川ー. 平成29年度公開講座要旨.
NPO法人百年の森づくりの会.
- ・ 火山からよみとく利根川の流れ. 第42回海洋教育フォーラム群馬大会抄録. 日本船舶海洋工学会.

● 小林 まさ代

- ・ 特別展「秩父鉾山」展示解説書. 埼玉県立自然の博物館. (分担執筆)
- ・ 秩父鉾山の鉾床／秩父鉾山の鉾物(1)／秩父鉾山の鉾物(2). 埼玉新聞連載「秩父鉾山展」. 埼玉新聞社.

● 北川 博道

- ・ 埼玉県狭山市産出アケボノゾウ全身骨格の再検討. 日本古生物学会講演予稿集. A18
- ・ Evolution and immigration of Lower-Middle Pleistocene elephants of Japan and Taiwan. VII International Conference of Mammoths and Their Relatives Abstracts Book. PE1-3.
- ・ X-ray CT observations of molars of the Middle Pleistocene Japanese mammoth (Mammuthus protomammonteus). VII International Conference of Mammoths and Their Relatives Abstracts Book. P-26.

● 須田 大樹

- ・ 縄文時代の植物利用／木の実の利用. 埼玉新聞連載「縄文有用植物展ークリ植えマメ播きウルシを掻いた!?ー」. 埼玉新聞社.
- ・ 樹木が刻む悠久の時～地元が選ぶ悠久の樹木100選～<37> 秩父のカエデ (埼玉県). グ

リーンエージ 526 号, 一般財団法人日本緑化センター.

- ・ 先輩からのメッセージ<8> 「木も森もみる」ことのできる樹木医を目指して. グリーンエージ 528 号, 一般財団法人日本緑化センター.
- ・ 秩父地域の森林と植物. 平成 29 年度ちちぶ学セミナー講演要旨集. 秩父市.

● 木山 加奈子

- ・ 「埼玉県立自然の博物館における教育普及事業の実態と利用者の要望—参加者へのアンケート結果から—」第 3 回森林教育交流会(ポスター発表)

● 半田 宏伸

- ・ 県内で記録の少ないクモバチ科 2 種の追加記録. 寄せ蛾記, (165) : 45
- ・ 県内のニッポントゲアナバチの追加記録. 寄せ蛾記, (165) : 46
- ・ 埼玉県内のキンモウアナバチの追加記録. 寄せ蛾記, (165) : 46-47
- ・ 県内のオスを含むウマノオバチの追加記録. 寄せ蛾記, (166) : 22-23
- ・ 県内のナナフシモドキのオスの追加記録. 埼玉動物研通信, (87) : 6

● 榎井 尊

- ・ 2017 中部日本における前・中期更新世の花粉生層序 日本第四紀学会講演要旨集 A-13
- ・ 2017 関東平野西縁部の完新世における温帯針葉樹の消長 日本花粉学会講演要旨集

● 東 宏昭

- ・ 博物館利用の現状と教育普及活動 - 博学連携の効果的な実践を目指して -、埼玉県立川の博物館紀要 18、33-38

● 中村 修美

- ・ クラタカマアシムシ、フジカマアシムシ ; P. 870 : キタカマアシムシ、シデイカマアシムシ ; p. 887、レッドデータブックとちぎ 2018、栃木県環境森林部自然環境課
- ・ II 埼玉県の自然環境と検版レッドデータブック、埼玉県レッドデータブック動物編 2018 (第 4 版)、14-18、埼玉県環境部みどり自然課

(3) 特別天然記念物カモシカ保護対策事業

カモシカ保護地域における生息環境・生息状況・食害状況に関する特別調査を行い、カモシカ保護管理の基礎資料を得ました。(※ 2ヶ年計画の 2 年目)

- ① 期間 平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日
- ② 報告書

『平成 28・29 年度 関東山地カモシカ保護地域 特別調査報告書』

群馬県教育委員会・埼玉県教育委員会・東京都教育委員会・山梨県教育委員会・長野県教育委員会 編集・発行 2018 年 (平成 30 年) 3 月 119p. 資料 17p. ISSN 2433-9598

(4) 外部研究者

- ① 外部研究者の受入

平成 29 年度に受け入れた外部研究者は表の 12 名です。

氏名	分野	テーマ	担当職員
碓井 徹	動物	埼玉県に近年になって侵入した外来昆虫数種の分布拡大の様相についての研究	曾根崎
金子 陽子	地質	花粉分析による古環境の復元	井上
小林 健助	地質	花粉分析による古環境の復元	井上

坂本 治	地質	秩父盆地産脊椎動物化石および地質関連資料についての調査研究	井上
清家 一馬	地質	堆積岩の被熱による含有有機物の変化	井上
関根 一昭	地質	埼玉県秩父地域に分布する秩父帯、特に角礫岩の成因に関する地質学的研究	井上
田留 健介	植物	日本産地衣寄生菌の分類学的研究	木山
野澤 雅美	動物	埼玉県のカメムシ相に関する研究	曾根崎
逸見 紀章	動物	骨格標本を作製し、骨の仕組みを知る	曾根崎
本間 岳史	地質	①板碑の石材およびその採掘地等に関する研究 ②ジオパークに関する研究 ③地震被害に関する研究	井上
町田 和彦	動物	哺乳類の生態および分類の研究 ー特にコウモリ類を対象にー	曾根崎
吉田 考造	植物	地衣の分類学的研究とフローリスティックな研究	木山

② 外部研究者による研究実績の公表

● 碓井 徹

- ・ 平成 29 年度「県内希少野生動植物種」動物種選定調査業務 報告書. トンボ目 執筆担当.
- ・ 埼玉県版レッドデータブック -動物編- 改訂版 トンボ目, 水生半翅類 執筆担当
- ・ 「セアカゴケグモの生態」. NPO 法人 いろいろ生きものネット埼玉 総会における講演. (講演要旨)
- ・ 「自然に親しむ」. 彩の国いきがい大学. (講演要旨)
- ・ 「自然保護を考える -トンボを通して見た埼玉の自然-」. 彩の国いきがい大学. (講演要旨)
- ・ 昆虫への思い (9) チョウとトンボとアメンボと. 昆虫と自然, 52(12): 31-34. ニューサイエンス社.
- ・ New record of an alien cicada, *Platylomia pieli* (Hemiptera: Cicadidae) from Japan. Jpn. J. syst. Entomol. 23: 101-102. 日本昆虫分類学会. (共著)
- ・ 日本から新たに確認されたセミ外来種. CICADA, 24(1): 1-19. 日本セミの会. (共同編集)
- ・ 中国製の竹ぼうきからセミの産卵痕を発見. CICADA, 24(1): 20-22. 日本セミの会.
- ・ 音楽の中の虫たち (12). 寄せ蛾記, (166): 40-41. 埼玉昆虫談話会.
- ・ 昆虫の視覚世界へのアプローチ (VIII) デジタルカメラによる紫外線写真撮影のための覚え書き (その 5). 寄せ蛾記, (166): 42-57. 埼玉昆虫談話会.
- ・ 中国製竹ぼうきに関する覚え書き (1). 寄せ蛾記, (167): 19-28. 埼玉昆虫談話会.
- ・ 竹箒が犯人だった! ムネアカハラビロカマキリなど中国産外来昆虫の移入経路解明へ. 日本生態学会第 65 回大会 講演要旨 B01-05. 日本生態学会. (共同発表)

● 清家 一馬

- ・ 大阪府南部の和泉山脈北麓に点在する時代未詳堆積岩の有機物熟成指標による地史の検討. 大阪市立自然史博物館研究報告, 第 72 巻, 153-159. (論文・単著)

● 田留 健介

- ・ 日本産地衣類ニクイボゴケ属を宿主とする地衣生菌. 環境微生物系学会合同大会講演要旨集 0-008. (共著)

● 野澤 雅美

- ・ 嫌われ者の虫 カメムシとはどんな虫? 秩父教育懇話会, 講演. (講演要旨)
- ・ 秩父から発見された新種のカメムシ. NPO 法人 秩父まるごと博物館, まる博講座. (講演要旨)
- ・ 埼玉県に分布する興味あるいくつかのカスミカメムシ類. 自然の博物館研究発表会 外部研究者発表. (講演要旨)
- ・ 嫌われものの昆虫 カメムシの素顔に迫る. 東松山市きらめき市民大学講座. (講演要旨)
- ・ テングチョウ大発生 ー皆野高校ー. 埼玉新聞情報提供. 取材協力, 埼玉新聞掲載.
- ・ テングチョウが大発生. 埼玉県動物研究会. 埼玉県動物研通信 87 : 1-2.
- ・ 埼玉県初記録種を含むカメムシ類の採集記録. 埼玉昆虫談話会, 寄せ蛾記 165 : 30-40.
- ・ 埼玉県に侵入が確認された外来カメムシ. 埼玉昆虫談話会, 寄せ蛾記 167:1-4. (共著)
- ・ 埼玉県におけるツシマキノコカスミカメの採集記録と生態的知見. 日本半翅類学会, *Rostria* 62 : 45-48.

(関連した活動)

- ・ 小学校における理科教育支援 出前展示 (自然の博物館と連携). 寄居町立男衾小学校, 昆虫標本の展示.
- ・ 自然の博物館イベント協力支援. 夏休み自由研究相談室・昆虫標本を作ろう・県民の日イベント (科学教室)

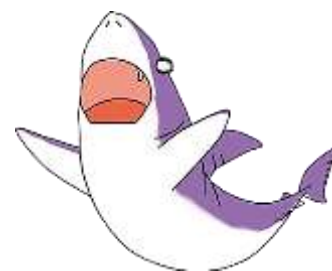
● 本間 岳史

- ・ 研究ノート「川原の石の実物図鑑づくりとその活用ー荒川の小石から探る埼玉 3 億年のおいたちー」. 野外調査研究, 第 1 号, 7-22, 野外調査研究会.
- ・ コラム「県の石」が選定されました! . 野外調査研究, 第 1 号, 48, 野外調査研究会.
- ・ 本の紹介『シリーズ 大地の公園 関東のジオパーク』, 『板碑の考古学』. 野外調査研究, 第 1 号, 68, 野外調査研究会.
- ・ 「もう一人の福沢一郎ー画集『秩父山塊』にみる科学者の目」. 福沢一郎記念館ニュースレター, No. 46, 2-11, 福沢一郎記念美術財団.
- ・ 「奥秩父の山々の成り立ちと生い立ち」. 野外研講座資料, 1-4, 野外調査研究会.
- ・ 「小石が語る埼玉 3 億年のおいたち」. 特別展「地面の下からこんにちは」特別講演会資料 1-6, 川口市立科学館.
- ・ 「宮沢賢治の心友・保阪嘉内が詠んだジオパーク秩父」, ジオパーク講座資料, 1-2, NPO 秩父まるごと博物館.
- ・ 「荒川の小石のルーツを探るー時空を超える 3 億年の旅ー」, まる博講座資料, 1-3, NPO 秩父まるごと博物館.
- ・ 「秩父山地の成り立ちと生い立ち」, 自然保護指導員研修会・公開講演会資料, 1-4, 埼玉県山岳連盟.
- ・ 「高麗川流域の地形と地質」, 野外研講座資料, 1-7, 野外調査研究会.

(5) 国・地方公共団体・関連団体への指導・助言

11 件の指導・助言を実施しました。

氏名	委員名等	委任者	期間
木村 博昭	秩父まるごとジオパーク推進協議会・運営委員会委員	秩父まるごとジオパーク推進協議会会長	H29.4.1～H30.3.31
木村 博昭	埼玉県希少野生動植物種検討委員会	埼玉県知事（みどり自然課長）	H29.4.1～H30.3.31
木村 博昭	長瀬げんきプラザネットワーク協議会委員	長瀬げんきプラザ所長	H29.4.1～H30.3.31
木村 博昭	ユネスコエコパーク登録推進検討委員会委員	山梨県森林環境部長	H29.4.1～H30.3.31
井上 素子	秩父まるごとジオパーク推進協議会・運営部会員	秩父まるごとジオパーク推進協議会会長	H29.4.1～H30.3.31
須田 大樹	武甲山特殊植物保護増殖委員会委員	横瀬町長	H29.4.1～H30.3.31
須田 大樹	自然史学会連合博物館部会	自然史学会連合会長	H29.4.1～H30.3.31
須田 大樹	三貫清水の今後について	三貫清水の会会長	H29.5.18
木山加奈子	石戸蒲ザクラ保存検討委員会委員	北本市教育委員会	H28.1.20～H30.1.19
中村 修美	第11回ちちぶ学検定問題検討会議委員	秩父商工会議所会頭	H29.12.7～H30.2.5
中村 修美	群馬県立自然史博物館専門委員	群馬県立自然史博物館長	H29.10.11～H30.3.31



当館のマスコットキャラクター
(どんちゃん)